

第6章 資料編

- 1 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律（通称：鳥獣被害防止特措法）の概要
- 2 農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーの登録制度の概要
- 3 国の鳥獣被害対策の窓口、独立行政法人研究開発機関
- 4 参考文献等

6-1 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律（通称：鳥獣被害防止特措法）の概要

近年、野生鳥獣による農林水産業被害が深刻化・広域化している状況を踏まえ、平成20年2月に「鳥獣による農林水産業等に係る被害防止のための特別措置に関する法律」が施行されました。この法律により、現場に最も近い行政機関である市町村が中心となって実施する野生鳥獣に対する様々な被害防止のための総合的取組を支援しています。（出典：野生鳥獣被害防止マニュアル シカ、イノシシ（捕獲獣肉利活用編）URLは83p.）

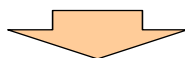
・法律の全文はこちら http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/pdf/houritsu_genkou.pdf

目 的

鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための施策を総合的かつ効果的に推進し、農林水産業の発展及び農山漁村地域の振興に寄与します。

内 容

農林水産大臣が被害防止施策の基本指針を作成します。



基本指針に即して、市町村が被害防止計画を作成します。

被害防止計画を定めた市町村に対して、被害防止施策を推進するための必要な措置が講じられます。

具体的な措置



権限委譲

都道府県に代わって、市町村自ら被害防止のための鳥獣の捕獲許可の権限を行使できます。

財政支援

地方交付税の拡充、補助事業による支援など、必要な財政上の措置が講じられます。

人材確保

鳥獣被害対策実施隊を設け、民間の隊員については非常勤の公務員とし、狩猟税の軽減措置等の措置が講じられます。

施行期日 平成20年2月21日

市町村の作成する被害防止計画のイメージ

農林水産大臣が策定する基本指針に即して、市町村は、単独で又は共同して、被害防止計画を作成します。

市町村の被害防止計画作成の流れ

被害防止計画の作成



都道府県知事に協議

許可権限委譲事項については、都道府県知事の同意が必要



被害防止計画の公表



許可権限委譲事項が記載されている場合は公告

市町村の被害防止計画に記載する事項

1 被害の防止に関する基本的な方針

被害の現状や従来講じてきた被害防止施策、被害の軽減目標や今後の取組方針を記載します。

2 被害防止計画の対象鳥獣

被害防止計画の対象とする鳥獣の種類を記載します。

3 被害防止計画の期間

被害防止計画の期間を記載します。概ね3年を想定)

4 対象鳥獣の捕獲に関する事項

捕獲の担い手の確保に関する取組、鳥獣の捕獲予定頭数、捕獲許可権限の委譲を希望する鳥獣の種類等を記載します。

5 防護柵の設置等捕獲以外の被害防止施策に関する事項

防護柵の設置、追い払い活動、放任果樹の除去、緩衝帯の設置、被害防止に関する知識の普及など、捕獲以外の被害防止施策に関する取組について記載します。

6 被害防止施策の実施体制に関する事項

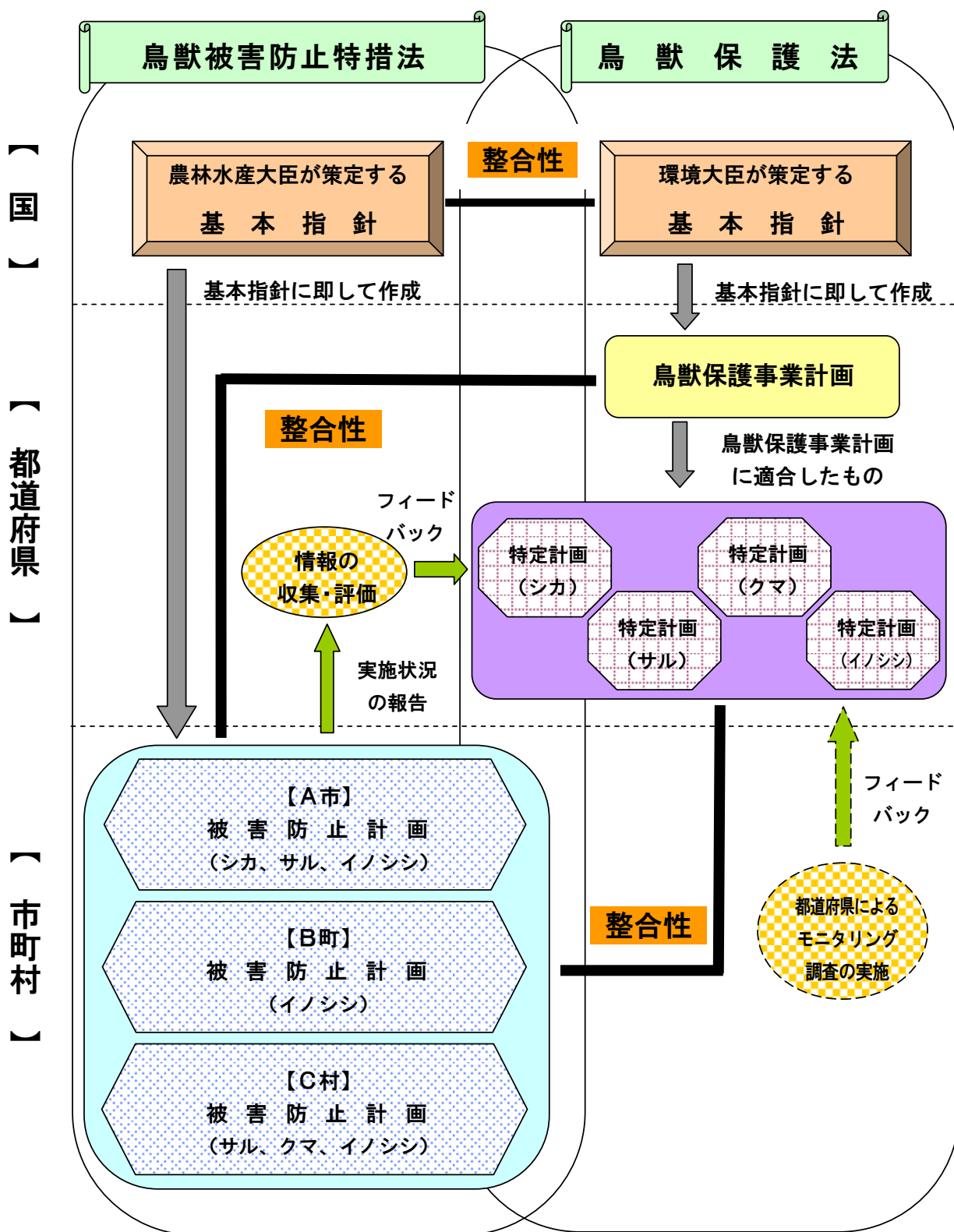
鳥獣被害対策実施隊の設置や、関係機関で構成する対策協議会の設置等について記載します。

7 捕獲した対象鳥獣の処理に関する事項

捕獲現場等での埋設処理、一般廃棄物処理施設での焼却、肉等としての利活用等、捕獲した鳥獣の処理方法について記載します。



■鳥獣被害防止特措法と鳥獣保護法との関係図



■平成24年3月の法改正概要 （出典：農林水産省 HP）

http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/pdf/houritsu_gaiyou_kaisei.pdf

鳥獣被害防止特措法の一部を改正する法律の概要

（平成24年法律第10号）

鳥獣による農林水産業等に係る被害が深刻化するとともに、鳥獣の駆除の担い手である狩猟者が減少、高齢化している現状に鑑み、平成24年3月に議員立法により法改正が提案され、全会一致により可決・成立。

1 住民に被害が生ずるおそれがある場合等の対処

市町村の被害防止計画に定める事項として、対象鳥獣による住民の生命等に係る被害が生じるおそれがある場合等の対処に関する事項を追加。

2 市町村長による都道府県知事への要請

市町村長は、市町村が行う被害防止施策のみによっては対象鳥獣による被害を十分に防止することが困難であると認めるときは、都道府県知事に対して必要な措置を講ずるよう要請することができる規定を新設。

3 財政上の措置

国等が講ずる財政上の措置として、対象鳥獣の捕獲等をはじめとする被害防止施策の実施に要する費用に対する補助を明記。

4 捕獲した鳥獣の食品としての利用等

国等が講ずる措置として、捕獲した鳥獣の食品としての利用等を図るため必要な施設の整備充実、技術の普及、加工品の流通の円滑化を明記。

5 捕獲等に関わる人材の確保に資するための措置

国等は、狩猟免許及び猟銃所持許可を受けようとする者の利便の増進に係る措置を講ずるよう努めるとともに、捕獲報償金の交付や射撃場の整備等の措置を講ずるよう努める旨を明記。

6 技能講習に係る規定の適用除外

一定の要件を満たす鳥獣被害対策実施隊員については当分の間、それ以外の被害防止計画に基づく対象鳥獣の捕獲等に従事する一定の要件を満たす者については平成26年12月3日までの間、銃刀法の技能講習に係る規定の適用を除外。

施行期日 公布の日（平成24年3月31日）から起算して3ヵ月（ただし、上記6については6ヵ月）を超えない範囲内において政令で定める日

※ 併せて、関連する政省令等を制定。

このほか、警察庁・環境省において、熊等が住宅街に現れ、人の生命・身体に危険が生じた場合の対応における警察官職務執行法の適用に関する通達文書を発出。

6-2 農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーの登録制度の概要

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーの登録制度の概要

（出典：野生鳥獣被害防止マニュアル シカ、イノシシ（捕獲獣肉利活用編））

1. 趣 旨

地域における農作物の被害防止対策を的確かつ効果的に実施するため、野生鳥獣による農作物被害の防止に関する専門的な知識及び経験を有し、地域における被害防止対策の実施に際し、助言等を行うことができる者を「農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー」として農林水産省に登録し、地域の要請に応じて紹介する制度を設ける。

2. 農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーが行う助言等の内容

登録アドバイザーが行う助言等の内容は以下のとおり（すべての事項を義務付けるものではなく、具体的な内容は当事者間の調整による）。

- （１） 地域における被害防止体制の整備
- （２） 防護柵等の被害防止施設の整備
- （３） 被害防止のための捕獲対策
- （４） 野生鳥獣の被害を軽減する営農・農林地管理技術
- （５） 地域における被害防止対策の担い手の育成
- （６） その他野生鳥獣による農作物被害防止対策の推進

3. 登録制度の概要

（１）登録手続

- ① 生産局長は、地方農政局、地方公共団体、公的試験研究機関、大学その他これに準ずる公的機関から、アドバイザーの候補者の推薦を受ける。
- ② 生産局長は、地方農政局等から推薦のあった者に対して、アドバイザーの登録を依頼する。
- ③ アドバイザーの登録を承諾する者は、承諾書とアドバイザー登録票を提出する。
- ④ 生産局長は、登録アドバイザーに対して、登録証を発行する。
- ⑤ 登録期間は３年とする。ただし、登録アドバイザーとしての適性に欠けると認められる場合は、登録を取り消すことができる。

（２）登録情報の公表

- ① 登録アドバイザーに係る氏名、連絡先（住所、電話番号、FAX番号、電子メールアドレス、専門分野、派遣可能地域等の情報）は、登録簿に記載し、生産局農産部農業環境対策課鳥獣被害対策推進班で管理する。

② 登録簿に記載された情報（連絡先を除く）は、本人の同意の上、農林水産省のホームページ等で広く一般に公表するとともに、地方農政局等において閲覧を可能とする。

（３）利用手続

① 登録アドバイザーに助言等を依頼しようとする者（以下「利用者」という）は、農林水産省のホームページ等において公表された情報から、自らの活動に有用と思われる者を選択し、連絡先を生産局農産部農業環境対策課鳥獣被害対策推進班又は地方農政局生産部生産技術環境課鳥獣害対策係に照会する。

② 連絡先の提供を受けた利用者は、直接、登録アドバイザーに連絡をし、依頼する助言等の内容や経費負担について調整する。

③ 依頼者から登録アドバイザーに対して支払われる経費については、交通費、滞在費等に係る実費相当額を基本とし、あらかじめ双方が合意した額とする。

④ 依頼した助言等の活動に関連して、データ収集等の調査が必要な場合には、利用者は当該調査の実施に当たり積極的に協力する。

（４）資格・権利

本制度は、専門家の情報を提供するものであって、登録によって、公的な資格や権利が付与されるものではない。

４．登録の状況

現在、試験研究機関、大学、都道府県等の専門家を１４６名登録。

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録一覧者(出典:農林水産省HP)

http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/h_adviser/adviser.html

平成25年8月27日現在

独立行政法人試験研究機関

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
101	<u>小泉 透</u>	野生動物管理学(シカ)	全国	該当
102	<u>大井 徹</u>	野生動物生態学、野生動物保護管理学(特にサル、クマ)	本州、四国	該当
103	<u>平川 浩文</u>	野生動物の保全と管理(シカ、ウサギ)	北海道	
104	<u>堀野 眞一</u>	大型野生ほ乳類の生態と管理(特にシカ)	東北、関東、中部	
105	<u>鈴木 祥悟</u>	水稻直播におけるカルガモ害回避(カルガモ)	東北	
106	<u>奥村 栄朗</u>	森林棲哺乳類の生態と管理(シカ、カモシカ)	四国	
107	<u>矢部 恒晶</u>	ニホンジカの生態と管理(シカ)	九州	該当
108	<u>百瀬 浩</u>	鳥類生態学、景観生態学、(鳥類)	全国	
109	<u>仲谷 淳</u>	野生動物管理学、動物生態学、(イノシシ、シカ、サル)	全国	
110	<u>藤本 竜輔</u>	イノシシによる農業被害対策	福島県	
111	<u>吉田 保志子</u>	鳥類生態学、(鳥類)	全国	
112	<u>岡 輝樹</u>	行動生態学、野生動物管理学	東北、関東	
113	<u>八代田 千鶴</u>	野生動物管理学、動物栄養学	本州、四国	
115	<u>山口 恭弘</u>	鳥類生態学(鳥類)	関東	
116	<u>SPRAGUE,David</u>	動物生態学(サル)	本州、四国、九州	
117	<u>岩崎 亘典</u>	農村計画学、地理情報システム(GIS)	全国	
119	<u>高橋 裕史</u>	動物生態学、ニホンジカ	関西	

大学関係

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
201	<u>南 正人</u>	生態学、行動学(ニホンジカ、ニホンカモシカ)	東京都、長野県	
202	<u>小金澤 正昭</u>	野生鳥獣管理学	栃木県、群馬県	該当
203	<u>守田 秀則</u>	防護対策(獣類、イノシシ)	中国、四国	
204	<u>金城 和三</u>	動物生態学、コウモリ学(オオコウモリ)	沖縄県	
205	<u>望岡 亮介</u>	果樹園芸学(ハクビシン、アライグマ、鳥類)	香川県	
206	<u>高山 耕二</u>	動物行動学、家畜管理学、畜産分野、合鴨農法における鳥獣害防除(シカ、イノシシ、イタチ、カラス)	九州	
207	<u>曽根 晃一</u>	森林保護学(シカ)	九州	
208	<u>石黒 直隆</u>	食品衛生学(イノシシ)	全国	
209	<u>鈴木 正嗣</u>	野生動物管理学、狩猟学(シカ)	全国	該当
210	<u>浅野 玄</u>	生態学、野生動物医学、保全医学、野生動物間理学、個体群管理(アライグマ)	全国	
211	<u>増子 孝義</u>	動物栄養学、飼料源学、家畜管理学	北海道	
212	<u>江口 和洋</u>	動物生態学(鳥類)	山口県、九州(沖縄を除く)	
213	<u>岡本 智伸</u>	草地生態学(シカ)	中九州(特に熊本県)	
214	<u>高柳 敦</u>	野生動物保全学(シカ、サル、クマ、カモシカ)	福井県、滋賀県、京都府、兵庫県、大阪府	
215	<u>渡邊 邦夫</u>	ニホンザル個体群管理	全国	該当
216	<u>川本 芳</u>	遺伝学(サル)、外来種問題(ニホンザルとの交雑)、地域個体群の遺伝的モニタリング	全国	
217	<u>角田 裕志</u>	保全生物学・動物生態学・野生動物管理	岐阜県	
218	<u>作野 広和</u>	人文地理学(イノシシ)	中国、四国、近畿	
219	<u>中村 雅彦</u>	鳥類生態学(カラス、その他鳥類)	新潟県、その近隣県	

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
220	<u>森部 絢嗣</u>	野生動物管理学、捕獲技術、哺乳類生態学	全国	
221	<u>泉山 茂之</u>	動物生態学(イノシシ、シカ、サル、クマ、カモシカ)	長野県	
222	<u>石井 信夫</u>	動物生態学(哺乳類)、保全生態学	全国	該当
223	<u>安藤 元一</u>	哺乳類生態学、湿地保全学(シカ、サル、ハクビシン、アライグマ、スズメ)	全国	
224	<u>梶 光一</u>	野生動物保護管理学(シカ)	関東	該当
225	<u>横畑 泰志</u>	動物生態学(モグラ類)	全国	
226	<u>上原 貴夫</u>	サル、イノシシ、シカ	長野県、群馬県、中部圏	
227	<u>鳥居 春己</u>	哺乳類学(シカ、サル、ハクビシン)	近畿	該当
228	<u>高橋 春成</u>	イノシシ研究、防除柵(シシ垣含む)	北陸、中部、近畿、中国、四国、九州、沖縄県	
229	<u>藤田 志歩</u>	霊長類学	鹿児島県	
232	<u>佐藤 喜和</u>	保全生態学、野生動物管理学(クマ、ハクビシン)	北海道(道東地域)、神奈川県	該当
233	<u>田中 俊明</u>	動物行動学、ニホンザルの保護と管理(サル)	中国、四国、九州	
234	<u>坂田 宏志</u>	野生動物管理(イノシシ、シカ、サル、アライグマ、ヌートリア、ツキノワグマ)	兵庫県	
235	<u>室山 泰之</u>	野生動物管理学、被害管理	全国	該当
236	<u>木場 有紀</u>	行動・生態(イノシシ)	中国、四国	
237	<u>谷田 創</u>	イノシシの行動、生態一般、人と野生生物の関係	中国、四国	
240	<u>西脇 亜也</u>	生態学、草地学	宮崎県など九州地域	
242	<u>丸橋 珠樹</u>	霊長類生態学(サル)	東京都、神奈川県、他地域は応相談	
243	<u>細井 栄嗣</u>	動物生態学(イノシシ、シカ)	西日本	

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
244	<u>松田 裕之</u>	数理生態学、水産資源学、生理学、環境影響 評価(シカ、サル、クマ、アライグマ)	国内外	該当
245	<u>伊澤 雅子</u>	動物生態学(シカ、オオコウモリ)	沖縄県	
248	<u>藤田 均</u>	林学、環境教育学、野生動植物学(サル、イ リオモテヤマネコ、シマフクロウ)	青森県	
249	<u>土屋 剛</u>	シカ、ツキノワグマ、鳥類	宮城県	
251	<u>矢尾田 清幸</u>	集落調査とその結果に基づく実行可能な獣 害防除対策のアドバイス	近畿、東海、北陸	
252	<u>浅川 満彦</u>	寄生虫学、野生動物医学	全国	
253	<u>金子 正美</u>	環境GIS	北海道	
254	<u>赤坂 猛</u>	野生動物保護管理学、行政に関する分野	北海道	該当
257	<u>阿部 豪</u>	保全生態学	全国	
258	<u>山本 麻希</u>	動物生態学、野生動物管理学	全国	該当
260	<u>鈴木 克哉</u>	野生動物の被害管理、獣害に強い集落作り、 獣害対策を資源とした地域活性化	全国	
261	<u>吉田 剛司</u>	野生動物保護管理学	北海道	
262	<u>伊吾田 宏正</u>	狩猟管理学	北海道	該当
263	<u>鈴木 透</u>	保全生態学、景観生態学、野生動物環境学	北海道	
264	<u>宮木 雅美</u>	森林生態学	北海道西部	
265	<u>柳川 久</u>	野生動物管理学、哺乳類学、鳥類学	北海道(主に道東地 域)	
266	<u>池田 透</u>	保全生態学、野生生物管理学、外来種対策 (アライグマ他哺乳類学)	全国	該当
267	<u>立澤 史郎</u>	動物生態学、野生動物管理学、環境教育、 市民調査	全国	

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
268	<u>田口 洋美</u>	環境学、文化人類学、民俗学(シカ、サル、クマ)	東日本	
269	<u>青井 俊樹</u>	野生動物管理学(クマ、カモシカ、ハクビシン)	岩手県、宮城県、青森県、秋田県	該当
270	<u>森元 萌弥</u>	市町村の行う鳥獣被害防止計画の策定・変更・実施の支援	岐阜県	

都道府県・市町村・公益法人関係

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
301	<u>木幡 栄子</u>	集落ぐるみ獣害対策(イノシシ)	福島県	
302	<u>中野 聡</u>	鳥獣被害防止対策	福井県(他地区は応相談)	
303	<u>小山 克</u>	野生鳥獣全般、生態学、被害対策、普及啓発(特にツキノワグマ、ニホンザルの生態、被害対策)	長野県	
304	<u>古谷 益朗</u>	ハクビシン、アライグマの被害対策	全国	
305	<u>青木 豊</u>	有害鳥獣捕獲技術の研究、担い手の育成(イノシシ、シカ、その他狩猟獣)	全国	該当
306	<u>米田 政明</u>	野生動物保護管理(クマ、シカ、マングース)	全国	該当
307	<u>常田 邦彦</u>	野生動物保護管理(イノシシ、シカ、サル、カモシカ、ハクビシン、アライグマ、ノヤギ等)	全国	該当
308	<u>黒崎 敏文</u>	大型野生動物の保護管理(個体数管理、被害防除など)	全国	該当
309	<u>安斉 友巳</u>	野生動物保護管理(シカ、カモシカ)	関東	該当
310	<u>中島 朋成</u>	野生動物保護管理(シカ、カモシカ)	関東	該当
311	<u>荒木 良太</u>	野生動物保護管理(イノシシ、シカ)	関東以西(関東、北陸、中部、東海、近畿、中国、四国、九州)	該当
312	<u>中田 都</u>	被害防除対策、地域の合意形成(イノシシ、サル、クマ、ハクビシン、アライグマ)	福井県(他地域は応相談)	
313	<u>浅田 正彦</u>	野生動物保護管理学、哺乳類学	千葉県	該当

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
314	金森 弘樹	イノシシ、ニホンジカの被害対策	中国	該当
315	澤田 誠吾	ツキノワグマ、ニホンザルの被害対策	中国	該当
316	廣末 絹男	被害対策	京都府	
317	平田 滋樹	獣害対策(イノシシ)、普及啓発と人材育成	長崎県	該当
318	西 信介	獣害対策(イノシシ、シカ、サル、クマ、アライ グマ、ヌートリア、野ネズミ、ノウサギ)	鳥取県	
319	岸元 良輔	哺乳類生態学	長野県	該当
320	陸 斉	哺乳類生態学、環境教育(イノシシ、サル)	長野県	
321	岡田 充弘	サル、シカの被害対策(サル、シカ)	長野県	
322	松村 俊幸	鳥類(生態学)	福井県	該当
323	西垣 正男	哺乳類生態学、動物生態学(イノシシ、シカ、 クマ、カモシカ、ハクビシン、アライグマ)	福井県	
324	山川 渉	鳥獣被害対策(イノシシなど)	鳥取県	
325	小出 哲哉	鳥獣被害対策、捕獲	愛知県	
326	齋藤 正一	ツキノワグマによる森林被害の防止方法の研 究と指導、ツキノワグマとニホンザルの生息 地の森林における食性と食性環境を中心とし た環境収容力に関する研究と指導	山形県	
327	田戸 裕之	野生動物保護管理	山口県	該当
328	網谷 健一	地域ぐるみでのイノシシ対策	長崎県	
329	黒澤 廣光	偶蹄目の日本イノシシ及び日本鹿(樹種区分 による生態学ならび獣種別の狩猟学)網・ワ ナ免許所有	山梨県、山梨県近県	
330	島 政勝	普及指導活動による鳥獣害対策	佐賀県	
331	萱澤 勉	農作物の被害対策(サル、シカ、イノシシ、ハ クビシン、カラ)	長野県内	

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
332	荒尾 穂高	鳥獣対策(対策の在り方と意識創造)、捕獲 技術向上(効率的捕獲のあり方)電気柵技術 向上(効率適作の設置)(サル、クマ、イノシ シ、その他鳥獣)	全国	
333	小枝 登	サル対策、イノシシわな捕獲	山口県(下関市、長 門市)	
334	森 一生	ニホンジカの被害管理	四国(希望があれば 全国)	
335	矢木 聖敏	サルの生息・行動調査、鳥獣害対策普及活 動(サル、イノシシ)	四国	
336	水谷 瑞希	GISを活用した鳥獣害情報の分析、ツキノワ グマの生態と被害対策	福井県(その他応相 談)	
337	赤座 久明	ニホンザルの生態研究	北陸三県	該当
338	間宮 寿頼	獣害対策(イノシシ、サル、クマ、カモシカ、ハ クビシン)	富山県内	
339	山端 直人	集落ぐるみ獣害対策(サル、イノシシ、シカ)	三重県	
340	須川 均	地域における防除体制の整備、防護柵等の 被害防止施設の整備、地域における被害防 止対策担い手の育成	群馬県の県内全域 及び近隣県	
341	岡部 知恭	集落ぐるみの鳥獣対策	長野県	
342	関尾 政典	集落での合意形成及び集落点検方法	岐阜県	
343	中森 忠義	畜産(飼料作物、獣害対策)(ツキノワグマ)	全国	
344	堀田 昌伸	鳥類生態	長野県	
345	酒井 義広	集落ぐるみの鳥獣害対策及び耕作放棄地対 策グリーン・ツーリズムの推進	岐阜県内、県外も依 頼状況により対応可 能	
346	柳澤 俊一	集落ぐるみの鳥獣対策(イノシシ、シカ、サ ル、クマ、ハクビシン、アライグマ)	長野県	
347	栗栖 浩司	ツキノワグマの保護管理対策及び有害鳥獣 対策全般	広島県・山口県東 部・島根県西部	
348	畑中 直樹	侵入防止、捕獲、集落ぐるみの獣害対策	北陸、近畿地域	

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
349	横田 隆博	集落ぐるみの害獣対策(イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル)	岐阜県	
350	山内 貴義	野生動物管理学、動物生態学	岩手県	該当
351	辻井 修	獣害対策(集落、園芸関係)	愛知県	
352	宇野 敦善	集落ぐるみの獣害対策	三重県	
353	橋本 公夫	イノシシ、シカの捕獲、野生鳥獣の生息状況の調査など	関東地域	該当
354	吉田 洋	カモシカ・ツキノワグマによる林業被害、ニホンザル・ツキノワグマの生活・農作物被害対策(追い払い、誘因物除去)、モンキードック(サル追い犬)の育成・運用	全国(一部離島は除く)	該当
355	村上 徹哉	シカ、イノシシの捕獲、と殺、解体	福岡県	
356	笠 正二郎	シカ、イノシシの生態、被害防除、肉質	福岡県内	
357	高島 健治	イノシシ・アナグマ・イタチ等獣類の生息調査及び、農作物被害調査 農家への被害対策に対する指導 侵入防止柵等の設置及び維持管理技術指導	久留米市を中心とした筑後地域	
358	椿 光夫	イノシシ・アナグマ・イタチ等獣類の生息調査及び、農作物被害調査 農家への被害対策に対する指導 侵入防止柵等の設置及び維持管理技術指導	久留米市を中心とした筑後地域	

一般機関

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
401	成瀬 勇夫	竹と間伐材で作る檻の捕獲方法(イノシシ)	本州、四国、九州	
402	金城 道男	森林生態(イノシシ、カラス、ヒヨドリ、シロガシラ)	沖縄県	
403	鈴木 義久	ニホンザル被害対策、普及啓発(サル)	本州	

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
404	田中 純平	動物生態学、クマ類の被害対策、クマ対策犬 の育成(シカ、クマ)	関東、甲信越	
405	玉谷 宏夫	林学、森林動物の行動と被害防除(クマ)	長野県東信地域を中 心に50km	
406	松岡 史郎	生態・行動 (ニホンザル、ニホンカモシカ)	青森県、下北半島	
407	宇野 壮春	保護管理(ニホンザル・ツキノワグマ・ニホン ジカ・イノシシ)	東北6県	該当
408	須永 重夫	有害捕獲に関する技術指導(イノシシ、シカ、 サル、ハクビシン、アライグマ)	全国	
409	野紫木 洋	哺乳類生態学、行動生態 (イノシシ、サル、クマ、カモシカ、ハクビシン、 タヌキ、キツネ、アナグマ、カラス)	新潟県(特に新潟県 上越地域)、富山県、 長野県北部(一部)	

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
410	山本 圭介	野生動物被害管理(サル、イノシシ)、環境社 会学、環境経済学、地域住民の合意形成、捕 獲・行動調査の現場対応、ICT機器活用	全国	
411	中田 彩子	ニホンザル被害対策、調査、住民への啓発、 ボランティアを活用した獣害対策の実施	近畿、北陸、中国	
412	藤園 麻里	野生動物被害管理(サル)、環境教育、地域 住民の合意形成	全国	
413	後藤 光章	クマ、イノシシ、シカ、ハクビシン等の単独及 び複合被害への防除対策捕獲分野	長野県、その近隣県	
414	下河邊 賢一	有害捕獲に関する技術(イノシシ・アライグマ 等)	茨城県	該当
415	中村 和雄	応用鳥学、生態学	全国	
416	有泉 大	・野生動物の被害防止対策指導 ・効率的な捕獲技術指導 ・捕獲(安全な屠殺)～解体(食肉処理加工) ～ジビエ(食材)の 技術指導	関東・北陸・中部・近 畿地域	該当

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
417	<u>早稲田 宏一</u>	エゾシカ、ヒグマの生態調査、被害対策、普及啓発	北海道	該当
418	<u>今井 康仁</u>	実践的獣害対策、獣害対策の担い手育成 (サル、クマ)	全国(特に東北、関東)	
419	<u>荒蒔 敏夫</u>	1. 対象動物猿・鹿・猪 2. 「共同フェンス」現地調査・設計・設置受託・設置指導 3. 「鹿猪大量捕獲わな」普及 4. 耕作放棄しないための支援活動 5. 「猿鹿猪防除講習会」講師	全国	
420	<u>内藤 俊彦</u>	生態学	静岡県	
421	<u>青柳 正英</u>	アライグマ被害防除、野鼠被害防除(林業関係)	石狩、空知、胆振 地方中心	
422	<u>和田 三生</u>	イノシシ、サル、エゾシカ(シカ)、クマ(ヒグマ)、カモシカ、ハクビシン、アライグマ、アナグマ、テン、キツネ、鳥類全般	全国	該当
423	<u>佐伯 緑</u>	中型食肉目 生態	全国	
424	<u>福江 佑子</u>	動物生態学、野生動物保全学、外来哺乳類	長野県・群馬県	該当
425	<u>可世木 蔵人</u>	獣害対策(イノシシ)	千葉県	
426	<u>能島 正愛</u>	猪猟(犬銃猟、ワナ猟)、ライフル射撃技術、特にイノシシ・サルの生態習性	中国四国地域	
427	<u>岩切 康二</u>	野生動物保護管理、森林管理	九州	該当
428	<u>塩谷 克典</u>	動物生態学、野生動物保護管理	鹿児島県(離島を含む)及び他県においては隣接地域	
429	<u>服部 義和</u>	集落ぐるみ・地域ぐるみの被害防除対策、電気柵設置指導(イノシシ・シカ・サル・小動物)	全国	
430	<u>石橋 秀行</u>	鳥獣保護管理、鳥獣被害防止総合対策、鳥獣被害防止対策の担い手育成、普及啓発(イヌ、ネコも対象)	九州(離島を含む)	該当

登録 番号	氏名	専門分野	対応可能地域	(参考) 鳥獣保護管理 の登録者
431	橋本 勝彦	被害防止対策の担い手育成	静岡県・神奈川県・ 山梨県・長野県・愛 知県	
432	秋山 澄夫	被害防止対策の担い手育成	静岡県・神奈川県・ 山梨県・長野県・愛 知県	
433	野田 敦	被害防止対策の担い手育成	静岡県・神奈川県・ 山梨県・長野県・愛 知県	
434	松野 悟	被害防止対策の担い手育成	静岡県・神奈川県・ 山梨県・長野県・愛 知県	
435	齊田 由紀子	・獣肉利活用の推進及び処理加工施設の設 置指導 ・被害防除対策の整備及び担い手育成 ・捕獲従事者の担い手育成 ・集落でのモンキードックの運用方法 ・集落住民が中心となつて行う被害対策と捕 獲	全国(北海道以外)	
436	蔵岡 登志美	野生動物被害管理(サル)、環教育、地域住 民の合意形成、集落環境診断	全国	
437	上原 辰夫	農作物被害調査、鳥類等鳥獣被害調査	沖縄県	

合計171名

(参考) 鳥獣保護管理の登録者

環境省では、鳥獣による生態系等への被害を防止するため、鳥獣保護管理に関する取組について専門的な知識や経験を有する技術者を登録し、地方公共団体等の要請に応じて、登録者を紹介する人材登録制度を行っています。

詳しくは、環境省のホームページ(鳥獣保護管理に係る人材登録事業について)等をご確認ください。

<http://www.env.go.jp/nature/choju/effort/effort1/effort1.html>

6-3 国の鳥獣被害対策の窓口、独立行政法人研究開発機関

●農林水産省

農林水産省生産局農業生産支援課鳥獣被害対策室

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1丁目2番1号

TEL : 03-3502-8111(代表) FAX : 03-6744-2523

(内線 4772) ホームページ: <http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/index.html>

農政局等名	住所	電話	FAX	ホームページ	担当
東北農政局	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1	022-263-1111 (内線4393)	022-217-4180	http://www.maff.go.jp/tohoku/seisan/tyozyu/index.html	生産技術環境課 鳥獣被害対策係
関東農政局	〒330-9722 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1	048-600-0600 (内線3384)	048-601-1431	http://www.maff.go.jp/kanto/seisan/nousan/choiyu/index.html	生産技術環境課 鳥獣被害対策係
北陸農政局	〒920-8566 石川県金沢市広坂2丁目2番60号 金沢広坂合同庁舎	076-263-2161 (内線3358)	076-232-5824	http://www.maff.go.jp/hokuriku/seisan/supply/cyoyu.html	生産技術環境課 鳥獣被害対策係
東海農政局	〒460-8516 名古屋市 中区三の丸1丁目2番2号	052-201-7271 (内線2263)	052-218-2793	http://www.maff.go.jp/tokai/seisan/nosan/choiyu/top.html http://	生産技術環境課 鳥獣被害指導係
近畿農政局	〒602-8054 京都市上 京区西洞院通り下長者 町下ル丁子風呂町	075-451-9161 (内線2319)	075-414-9030	www.maff.go.jp/kinki/seisaku/seisan/tyozyugai/index.html	生産技術環境課 鳥獣被害指導係
中国四国農政局	〒700-8532 岡山市北 区下石井1-4-1 岡山第 2合同庁舎	086-224-4511 (内線2429)	086-232-7225	http://www.maff.go.jp/chushi/choiyuu/index.html	生産技術環境課 鳥獣被害対策係
九州農政局	〒860-8527 熊本市春 日2丁目10番1号	096-211-9111 (内線4471)	096-211-9745	http://www.maff.go.jp/kyusyu/seiryuu/cyoujyugai/cyoujyugai_index2.html	生産技術環境課 鳥獣被害対策係
沖縄総合事務局	〒900-0006 沖縄県那 覇市おもろまち2-1-1	098-866-0031 (内線83362)	098-860-1195	http://www.ogb.go.jp/nousui/index.html	生産振興課生産 総合指導係

●独立行政法人

(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 鳥獣害管理プロジェクトチーム

○中央農業総合研究センター 情報利用研究領域

〒305-8666 茨城県つくば市観音台3-1-1 TEL : 029-838-8925 FAX : 029-838-8837

ホームページ : <http://www.naro.affrc.go.jp/org/narc/chougai/>

○近畿中国四国農業研究センター 畜産草地・鳥獣害研究領域

〒694-0013 島根県大田市川合町吉永60 TEL : 0854-82-0144(代表) FAX : 0854-82-2280

ホームページ : <http://www.naro.affrc.go.jp/warc/introduction/chart/domain08/index.html>

(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平 4 TEL : 019-643-3433(代表) Fax 019-641-7794

ホームページ : <http://www.naro.affrc.go.jp/tarc/index.html>

(独) 森林総合研究所 野生動物研究領域

〒305-8687 茨城県つくば市松の里 1 番地 TEL : 029-873-3211 (代表) FAX : 029-874-3720

ホームページ : <http://www.ffpri.affrc.go.jp/research/dept/08wildlife/index.html>

【東北支所】〒020-0123 岩手県盛岡市下厨川字鍋屋敷 92-25 TEL : 019-641-2150 (代表)

6-4 参考文献

ホームページから無償でダウンロードできるマニュアル等の参考資料を集めました。

国によるマニュアル等

農林水産省／鳥獣被害対策コーナー – <http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/>

- ・ 野生鳥獣被害防止マニュアルー生態と被害防止対策（基礎編）ー平成 18 年 3 月版
http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/h_manual/h18_03/index.html
- ・ 【改訂版】イノシシ、シカ、サル（実践編）ー平成 26 年 3 月版
http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/h_manual/h26_03/index.html
- ・ イノシシ、シカ、サル（実践編）ー平成 19 年 3 月版
http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/h_manual/h19_03/pdf/jissen-zentai.pdf
- ・ 野生鳥獣被害防止マニュアルー鳥類編ー平成 20 年 3 月版
http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/h_manual/h20_03a/index.html
- ・ 野生鳥獣被害防止マニュアルーハクビシンー平成 20 年 3 月版
http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/h_manual/h20_03b/index.html
- ・ 野生鳥獣被害防止マニュアルーイノシシ、シカ、サル、カラス（捕獲編）ー平成 21 年 3 月版
http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/h_manual/h21_03/index.html
- ・ 野生鳥獣被害防止マニュアルーアライグマ、ヌートリア、キョン、マングース、タイワンリス（特定外来生物編）ー平成 22 年 3 月版
http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/h_manual/h22_03.html
- ・ 野生鳥獣被害防止マニュアルーシカ、イノシシ（捕獲獣肉利活用編）ー平成 23 年 3 月版
http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/h_manual/h23_03/index.html
- ・ 野生動物管理システムハンドブック ニホンザル・ニホンジカの総合的な被害対策のすすめ方（平成 24 年 3 月版）
http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/h_manual/h24_03/index.html
- ・ イノシシ被害対策の進め方～捕獲を中心とした先進的な取り組みー平成 25 年 3 月版
http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/h_manual2.html

試験研究機関によるマニュアル等

獣類一般

- ・多獣種対応侵入防止柵「獣堀くん」：山梨県総合農業技術センター
http://www.pref.yamanashi.jp/sounou-gjt/documents/fence_1.pdf
- ・多獣種対応侵入防止柵（簡易型）「獣堀くんライト」：山梨県総合農業技術センター
<http://www.pref.yamanashi.jp/sounou-gjt/documents/light20120711.pdf>
- ・サル・シカ・イノシシ用電気柵「おじろ用心棒」：兵庫県香美町・兵庫県森林動物研究センター
<http://www.wmi-hyogo.jp/upload/database/DA00000080.pdf>
- ・鳥取式獣類侵入防止柵「シシ垣くん」：鳥取県
http://www.pref.tottori.lg.jp/secure/205196/shishigaki_kun%20ver_1_3.pdf
- ・獣害全般被害防止柵「電楽くん（埼玉方式2号）」：埼玉県農林総合研究センター
<http://www.pref.saitama.lg.jp/uploaded/attachment/604372.pdf>
- ・中型動物やイノシシ使える獣害防止柵「楽落くん」：埼玉県農林総合研究センター
<http://www.pref.saitama.lg.jp/uploaded/attachment/564151.pdf>

イノシシ

- ・イノシシから農地を守る「金網忍び返し柵」：（独）農研機構近畿中国四国農業研究センター
<http://www.naro.affrc.go.jp/project/results/impact/files/2006-02.pdf>
- ・イノシシ被害対策マニュアル：宮城県仙台市
http://www.inocc.jp/pdf/inosisi_taisaku_manual.pdf
- ・イノシシ特定鳥獣保護管理計画技術マニュアル：環境省自然環境局
http://www.env.go.jp/press/file_view.php?serial=13304&hou_id=10973
- ・イノシシ等が出没したときの 対応マニュアル：香川県
<http://www.pref.kagawa.lg.jp/kankyo/data/topics/pdf/manual.pdf>

シカ

- ・ニホンジカ捕獲ハンドブック：北海道環境科学センター・（独）森林総合研究所
<https://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/chukiseika/documents/1st-chukiseika-17.pdf>
- ・牧場におけるシカ侵入防止技術：長野県農業試験場
http://www.naro.affrc.go.jp/org/narc/seika/kanto22/11/22_11_07.html
- ・シカ捕獲ハンドブック くくりわな編（2013年3月版）：静岡県農林技術研究所
<http://www.agri-exp.pref.shizuoka.jp/info00030.html>

- ・シカ囲いわな制作マニュアル：野生鳥獣対策四国連携協議会
<http://www.pref.ehime.jp/h36180/ninaitetaisaku/documents/manual-kakoiwana-all.pdf>
- ・ニホンジカ特定鳥獣保護管理計画技術マニュアル：環境省自然環境局
http://www.env.go.jp/press/file_view.php?serial=13307&hou_id=10973
- ・新型シカ捕獲装置マニュアル：兵庫県森林動物研究センター
http://www.wmi-hyogo.jp/measures/pdf/deer1_dropnet.pdf
- ・シカ被害防護柵兼捕獲柵運用マニュアル：山口県農林総合技術センター
http://www.nrs.pref.yamaguchi.lg.jp/hp_open/a172010/00000002/sikasaku110714.pdf
- ・野生動物による森林被害-その対策と管理のために-：（独）森林総合研究所
<http://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/chukiseika/documents/1st-chukiseika-7.pdf>

サル

- ・簡易サル侵入防止柵「猿落君」：奈良県農業総合センター
<http://www.pref.nara.jp/secure/42364/34-39enraku.pdf>
- ・ニホンザルの追い上げマニュアル：（独）森林総合研究所
http://www.fsm.affrc.go.jp/Nenpou/other/saru-manual_200803.pdf
- ・ニホンザルの追い上げ事例集：（独）森林総合研究所
http://www.fsm.affrc.go.jp/Nenpou/other/saru-jireishu_200803.pdf
- ・サル追払いマニュアル（モンキードッグ）：山口県農林総合技術センター
http://www.nrs.pref.yamaguchi.lg.jp/hp_open/a172010/00000002/sarumannual.pdf
- ・ニホンザルによる被害を防ぐ-新たな対策に向けて：（独）森林総合研究所
<http://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/chukiseika/documents/1st-chukiseika-4.pdf>
- ・ニホンザル特定鳥獣保護管理計画技術マニュアル：環境省自然環境局
http://www.env.go.jp/press/file_view.php?serial=14608&hou_id=11810

ハクビシン・アライグマ

- ・埼玉型電落くん（2型）で野生獣から畑を守る！：埼玉県農林総合研究センター
<http://www.pref.saitama.lg.jp/uploaded/attachment/484787.pdf>
- ・ハウス栽培における電気柵設置によるハクビシン侵入防止技術：長野県農業試験場
<http://www.pref.nagano.lg.jp/nogi/sangyo/nogyo/gijutsu/fukyugijutsu/201202/documents/1202h17.pdf>

ネズミ

- ・ 稲発酵粗飼料貯蔵中のネズミ対策マニュアル：（独）農研機構・東北農業研究センター（2009.9）
http://www.naro.affrc.go.jp/publicity_report/publication/files/mouse_save.pdf

カラス・その他鳥類

（独）農研機構 中央農業総合研究センター・鳥獣害管理 PT

- ・ 防鳥網の簡易設置マニュアル：
http://www.naro.affrc.go.jp/org/narc/chougai/wildlife/birdnet_manual_20121015.pdf
- ・ テグスと防鳥網の組み合わせで果樹園へのカラス侵入を抑える「くぐれんテグス君」：
http://www.naro.affrc.go.jp/project/results/laboratory/narc/2011/420d0_01_56.html
- ・ マニュアル
http://www.naro.affrc.go.jp/org/narc/chougai/wildlife/manual_kuguren_ver4.pdf
- ・ 鳥害研修配付用資料
http://www.naro.affrc.go.jp/org/narc/chougai/wildlife/131003_kensyu_handout.pdf
- ・ 鳥害研修発表用資料
http://www.naro.affrc.go.jp/org/narc/chougai/wildlife/070604_kensyu_crow_bulbul.pdf
- ・ 害鳥図鑑
http://www.naro.affrc.go.jp/org/narc/chougai/wildlife/070209_pest_birds.pdf
- ・ 鳥害痕跡図鑑
http://www.naro.affrc.go.jp/org/narc/chougai/wildlife/090717_sign_damage.pdf

鳥獣害に関する試験研究プロジェクト報告書など

- ・ 実用技術開発事業「営農管理」パンフレット（H19～21）
http://www.naro.affrc.go.jp/org/narc/chougai/wildlife/einokanri_pamphlet.pdf
- ・ 実用技術開発事業「営農管理」報告書（H19～21）
http://www.naro.affrc.go.jp/org/narc/chougai/wildlife/hokoku_final.pdf
- ・ 高度化事業「イノシシの生態解明と農作物被害防止技術の開発」
<http://www.naro.affrc.go.jp/org/narc/chougai/ino-HP/ino-top.htm>
- ・ 農水省委託プロ報告書「農林業における野生獣類の被害対策基礎知識」
ーシカ、サル、そしてイノシシー
<http://www.ffpri.affrc.go.jp/labs/wildlife/14/kisochishiki.pdf>